

2020年10月29日

ディップ株式会社

## 第二回「Sansan Innovation Award 2020」を受賞 Sansan とのデータ連携で営業現場に根付いた DX を加速

ディップ株式会社（以下「当社」）は、Sansan 株式会社（以下「Sansan」）がオンライン開催した 1,000 人以上が参加する大規模なユーザーカンファレンスイベント「Sansan Innovation Summit 2020」にて、第二回「Sansan Innovation Award 2020」を受賞したことをお知らせいたします。



（右から二番目：当社 商品開発本部 次世代事業統括部 dip Robotics 室長 亀田 重幸）

「Sansan Innovation Award」は、法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」を活用して自社のビジネスや働き方などに変化・イノベーションを起こしているユーザーを表彰する取り組みです。Sansan Innovation Award 事務局が、受賞企業・団体を「Sansan Innovator」「Sansan DIGITALIST Innovator」「Sansan NPO Innovator」として選出します。

<https://sia.sansan.com/>

### ■ 当社の受賞理由

社内業務の自動化を推進する組織 dip Robotics が旗振り役になり Sansan を導入、自社独自の営業活動を効率化する CRM アプリ「レコリン」と連携しています。

Sansan で名寄せされた名刺情報を「レコリン」のデータの核として蓄積させたことによりデータの精度向上を実現。

また、「使われなければ意味がない」と、営業現場の課題解決を実現することにこだわり続け、営業 DX 基盤を構築しておりま

す。Sansanとのデータ連携により、営業現場に根付いたDXを加速させた点が評価され、「Sansan DIGITALIST Innovator」として選出されました。

### ■当社DXの取り組み

当社は、以前レガシーシステムや属人化したシステムが多数存在していましたが、業務効率化を目的としたSaaSやRPAの導入によって、年間約20万時間の工数削減を実現しています。RPAに続き、レガシー化した基幹システムをDX化するプロジェクトを立ち上げ、コアな競争力となる部分は自前で開発し、それ以外は外部のSaaSを利用することで、システムの刷新とデータ統合を実現しました。さらに、社内のデジタル化で培ったRPAやSaaSをパッケージングした効率化技術の販売を目的にした、AI/RPA領域の新規事業を開始しております。

2019年9月にRPAサービス「コボット」シリーズの提供を開始し、これまで人材派遣会社向け「HRコボット」、賃貸管理会社向け「不動産コボット」、面接日程を自動調整する「面接コボット」、導入から運用までRPA導入をトータルでサポートするRPAプラットフォーム「コボット Platform」などの展開を進めております。

### 当社概要

「私たちdipは夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる」の企業理念のもと、“Labor force solution company”をビジョンに掲げ、『労働力の総合商社』として、人材サービス事業とAI・RPA事業を提供しています。

社名：ディップ株式会社

代表：代表取締役社長 兼CEO 富田 英揮

本社：東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F

電話：03-5114-1177（代表）

設立：1997年3月

資本金：1,085百万円（2020年8月末現在）

従業員数：2,234名（2020年4月1日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、RPAサービス「コボット」の開発・提供、他

上場証券取引所：東京証券取引所（市場第一部）

売上高：売上高464億円（2020年2月期）

URL：<https://www.dip-net.co.jp/>

### 【お問合せ先】

ディップ株式会社 広報担当

TEL 03-6628-4070 e-mail：[info@dip-net.co.jp](mailto:info@dip-net.co.jp)